

eスポーツの未来

～地域はどう向き合えばいいのか～

『eスポーツ』とは、対戦型のデジタルゲームをスポーツ競技として捉えた際の名称です。グローバルでは賞金総額が100億円を超える大規模な大会が開催され、競技人口が1億3000万人の巨大市場に発展しています。近年の日本においても地域の商店街や企業がそれぞれのビジネスと連携したイベントの開催を行ったり、組織内のコミュニケーション促進のツールとして注目されております。今回、拡大するeスポーツビジネスに対し、地域・企業としてどのように向き合っていけばよいのかをテーマに講演いただきます。

講師

西日本電信電話株式会社 エンターテインメントプロデューサー
福岡eスポーツ協会 会長
中島 賢一 氏

【講師紹介】

民間IT企業を経て、福岡県に入庁。福岡県にてITやコンテンツ産業振興を活発に行い、ソフトウェア産業の中核拠点の福岡県Rubyコンテンツ産業振興センターを立ち上げる。2013年より福岡市に移籍。ゲーム・映像係長や創業支援係長としてクリエイティブ分野やスタートアップ企業のビジネス支援に奔走。その後、公益財団法人福岡アジア都市研究所にて都市政策をベースとした研究事業のコーディネータとして活動し、2018年に福岡eスポーツ協会を立ち上げる。2019年『楽しい』でもっと世の中を良くしようとNTT西日本に移籍。プライベートでは、14年以上にわたってトレーディングカードゲームのイベントを開催し、子どもたちからデュエルマスターと称されている。(カード所持枚数:85万枚)



日時

2020年**3月6日**(金) 10:00 - 11:30

参加無料

会場

東京第一ホテル松山 2階 コスモシルバー

※当会場の駐車場には限りがございます。お越しの際は公共交通機関をご利用いただくか、近隣の有料駐車場をご利用ください。

申込

下記、申込書欄に必要事項ご記入の上、**3月2(月)**までにFAXまたは郵送でお申し込みください

松山商工会議所 経営支援部行

FAX 089-947-3126

情報・サービス業部会 参加申込書

事業所名		電 話	
所 在 地	〒 —		
参加者名			

※ご記入いただきました個人情報は、当事業に利用するほか、当会議所からの各種連絡・情報提供、調査分析に利用することがあります。